

| 科目名 | | 建設工学 | | | |
|--|--|--------------------|--|------------------------------|----|
| 担当教員 | | 遠藤 聡 | | 実務授業の有無 | 有 |
| 対象学科 | 測量建設科 | 対象学年 | 1 | 開講時期 | 後期 |
| 必修・選択 | 必修 | 授業形式 | 講義 | 時間数 | 48 |
| 授業概要、目的、授業の進め方 | 土木分野の基礎的項目の土について学びます。将来の国家資格取得の基本的科目（専門土木）となります。 | | | | |
| 学習目標 (到達目標) | 来年、10月下旬の土木施工管理技士全員合格を目標にします。 | | | | |
| テキスト・教材・参考図書・その他資料 | 図解 2級土木施工テキスト（実務出版） 、配布資料 | | | | |
| NO. | 授業項目、内容 | | 学習方法・準備学習・備考 | | |
| 1 | 河川・砂防 | | 河川・砂防の基本的事項について解説します。習得状況は、口頭質問、基本問題の演習により確認しながら行います。 | | |
| 2 | ダム | | 河川の利水（ダムと発電）の基本的事項について解説します。習得状況は、口頭質問、基本問題の演習により確認しながら行います。 | | |
| 3 | 道路・舗装 | | 道路の基本的事項について解説します。習得状況は、口頭質問、基本問題の演習により確認しながら行います。 | | |
| 4 | 橋梁 | | 橋梁の基本的事項について解説します。習得状況は、口頭質問、基本問題の演習により確認しながら行います。 | | |
| 5 | 上下水道 | | 上下水道の基本的事項について解説します。習得状況は、口頭質問、基本問題の演習により確認しながら行います。 | | |
| 6 | 海岸・港湾 | | 港湾関係の基本的事項について解説します。習得状況は、口頭質問、基本問題の演習により確認しながら行います。 | | |
| 7 | 空港・鉄道 | | 空港・鉄道関係の基本的事項について解説します。習得状況は、口頭質問、基本問題の演習により確認しながら行います。 | | |
| 8 | トンネル | | トンネル関係の基本的事項について解説します。習得状況は、口頭質問、基本問題の演習により確認しながら行います。 | | |
| 9 | | | | | |
| 10 | | | | | |
| 評価方法・成績評価基準 | | | 履修上の注意 | | |
| 取組姿勢 | 課題 | 評価テスト中間 | 評価テスト期末 | 専門土木の基本的事項をしっかりと勉強し習得してください。 | |
| α % | α % | 50 % | 50 % | | |
| 成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。 | | | | | |
| 実務経験教員の経歴 | | 建設会社にて施工管理実務経験 15年 | | | |